

道の駅の紹介



八千穂高原 (佐久穂町)



2024年9月27日にオープンした道の駅八千穂高原は、中部横断自動車道・八千穂高原ICの程近く、国道299号沿いに、長野県と佐久穂町が一体整備した県内54番目の道の駅です。

24時間いつでも利用できるトイレなどを備えた道路休憩施設に、地域経済の振興と多様なコミュニティ活動の拠点となることを目的に施設を配置しました。

中心となる直売所には、地元農家が栽培した旬の野菜や色とりどりの季節の味覚が所狭しと並び、お昼どきのレストランでは信州サーモンや佐久穂豚などの地元食材をふんだんに使った料理が人気です。コーヒーの香り漂うビジターセンターやアウトドア用品専門店も県内外のお客様に親しまれており、開業から1か月で11万人のお客様にご来場いただきました。



また、建物2階には屋内型公園やキッズトイレを設え、雨の日でもゆっくりと寛ぐことができ、特にご家族連れに親しまれています。加えて、有事の際は100人以上が一時避難所として利用することも可能です。

南佐久エリアの観光ネットワークの出発点、北八ヶ岳などの豊富なアウトドア資源をつなぐ出発点として、利用者にご満足いただける道の駅を地域一丸となって作り上げてまいりますので、道の駅八千穂高原にぜひお越しください。

HPアドレス <https://yachi-michi.com>

